

今年度、静岡県作業療法士会では以下の4つの基本方針に基づき、県士会活動を展開してきた。

1. 作業療法に関する学会・研修会の開催と、作業療法士の教育向上

会員が作業療法の知識・技術向上を目的に、学会・研修会を開催し、自己研鑽の機会を提供した。

第28回静岡県作業療法学会は、大石裕也学会長の下、静岡市において開催されたが、多くの会員の協力により、学会が成功できたことに感謝申し上げる。研修会は、学術部および教育部主催の研修会に加え、県士会SIGでの勉強会など、県内各地区で開催された。その中で、今年度は学術部主催でMTDLPの研修会を計11回開催した。MTDLPについては、我々作業療法士の対象者の「生活行為の向上」に資する重要な知識・技術でもあるため、今後も引き続き積極的な研修会の開催が必要と考える。

2. 作業療法の普及・啓発と広報に関する事業

当士会では公益社団法人化を目指す中で、公益事業の充実が重要課題と認識している。今年度は、第11回公開講座開催、ふれあい広場、高校生の施設見学、チャレンジ事業を行った。作業療法の普及・啓発事業については、作業療法が「県民の健康に直接寄与できる」職種であることを全県下に普及・展開することが目的であり、今後も会員諸氏のご協力をお願いしたい。

各自治体、関連団体からの委員や研修会講師派遣についても、これらの要請に応じていく事が作業療法士の社会的地位の向上や作業療法士が活躍できる場を増やすことにも繋がっていくものと考え、適任者の派遣を積極的に行った。県行政機関とは、今後の地域包括ケアシステム構築に向けたシステム作りを目的とした会議を持ち、介護予防や地域ケア会議への作業療法士の活用を促した。また、地域活動推進部では、各市町において代表者を選出し、研修会を開催した。さらに、地域ケア会議への参加が可能な会員リストを作成し、県担当部署へ提出した。これらの事業は三士会合同で行っているが、今後も、地域包括ケアシステムに関する事業は、三士会が協働してリハ職の積極的な活用を訴えていきたい。

3. 会員の共益に関する事業

第28回静岡県作業療法学会において、子育て世代の会員支援企画、第4回東海北陸リーダー養成研修会（第4回静岡 OT リーダー育成研修会共同開催）を開催した。当士会では、将来を見越し、会員の多くを占める子育て世代の支援と次の世代を担うリーダーの育成が、重要な課題と考えている。そのため、会員の共益に関する事業に工夫を凝らし、若い世代の会員から多くの「生の声」を聴ける機会を増やしていきたいと考えている。また、調査部では会員へのアンケート調査を実施し、アンケート結果より現状把握を行い、広報部と共に双方向の関係の継続に努めた。

4. 法人としての士会機能の充実を図る事業

今年度、公益法人の認定を受けるため、定款に基づいた規約・細則の見直し、会計システム、組織体系を見直した。その結果、当士会が計画より1年早い平成28年4月1日付で公益法人の認定を受けるに至った。これは偏に、法人化推進委員の勝又理事、岩井事務局長、小林財務部担当理事の並々ならぬ努力の成果と認識している。役員の方々や各部局の委員の方々に対して、紙面をお借りして感謝申し上げたい。

尚、当士会が公益法人となった事で、今後、外部団体からの講師派遣や業務委託の依頼が予想されるが、公益法人にふさわしい団体として、更なる組織力の強化が今年度以降の課題としたい。

以上が、平成27年度の主な活動報告だが、詳細については以下の各部報告をご参照して頂きたい。

平成 27 年度 会長活動

日 付	事 業
平成 27 年 4 月 2 日	富士リハビリテーション専門学校入学式（梶原副会長）
平成 27 年 4 月 2 日	聖隷クリストファー大学入学式
平成 27 年 4 月 4 日	静岡医療科学専門学校（メッセージのみ）
平成 27 年 4 月 12 日	平成 27 年度 第 1 回 47 都道府県委員会および三士会合同研修会
平成 27 年 4 月 27 日	静岡県作業療法士会 新人オリエンテーション開催
平成 27 年 4 月 27 日	平成 27 年度 第 1 回 静岡県作業療法士会 理事会
平成 27 年 5 月 22 日	三士会役員合同会議
平成 27 年 5 月 29 日	西部地区新人歓迎会
平成 27 年 5 月 30 日	日本作業療法士協会社員総会
平成 27 年 5 月 31 日	平成 27 年 第 2 回 47 都道府県委員会（PM 都道府県連絡協議会総会）
平成 27 年 5 月 31 日	静岡県理学療法士学会開会式来賓（三井副会長）
平成 27 年 6 月 11 日	第 1 回地域リハビリテーション推進に向けた検討会
平成 27 年 6 月 6 日・7 日	静岡県作業療法学会、総会
平成 27 年 6 月 13 日	平成 27 年度 第 2 回 静岡県作業療法士会 理事会
平成 27 年 6 月 13 日	中部地区新人歓迎会
平成 27 年 6 月 18 日～21 日	第 49 回日本作業療法学会
平成 27 年 7 月 26 日・27 日	平成 27 年度 第 3 回 47 都道府県委員会
平成 26 年 8 月 9 日	平成 27 年度 第 3 回 静岡県作業療法士会 理事会
平成 27 年 9 月 26 日	三士会会長会議および静岡リハビリテーション懇話会役員会
平成 27 年 10 月 18 日	第 2 回エスバルスハートフルカップ開会式
平成 27 年 10 月 18 日	東部地区タウンミーティングおよび懇親会
平成 27 年 10 月 31 日	平成 27 年度 第 4 回 静岡県作業療法士会 理事会
平成 27 年 11 月 7 日・8 日	第 4 回東海北陸リーダー研修会（伊豆の国市）
平成 27 年 11 月 14 日	静岡医療科学専門学校開校 20 周年記念式典
平成 27 年 11 月 19 日	静岡リハビリテーション懇話会役員会（静岡市）
平成 27 年 11 月 21 日	POS 災害リハビリテーションミーティング
平成 27 年 11 月 25 日	第 2 回地域リハビリテーション推進に向けた検討会（梶原副会長、岩井事務局長）
平成 27 年 11 月 28 日	第 15 回東海北陸作業療法学会開会式来賓（三井副会長）
平成 27 年 12 月 5 日	POS 災害リハビリテーション研修会
平成 27 年 12 月 12 日・13 日	POS 訪問リハビリテーション研修会（岩井事務局長）
平成 27 年 12 月 26 日	平成 27 年度 第 5 回 静岡県作業療法士会 理事会
平成 28 年 1 月 12 日	リハビリテーション推進に向けた検討会 事前会議
平成 28 年 1 月 16 日	平成 27 年度 第 4 回 47 都道府県委員会
平成 28 年 1 月 21 日	静岡県医師会「国民医療を守るための静岡県総決起大会」
平成 28 年 1 月 25 日	第 3 回地域リハビリテーション推進に向けた検討会
平成 28 年 1 月 28 日	静岡県健康福祉推進ネットワーク会議（袋井市）
平成 28 年 1 月 30 日	三士会合同会議（秋山会長、梶原副会長、岩井事務局長）
平成 28 年 1 月 31 日	地域活動推進部研修会
平成 28 年 2 月 6 日	平成 27 年度 第 6 回 静岡県作業療法士会 理事会
平成 28 年 3 月 8 日	聖隷クリストファー大学卒業式
平成 28 年 3 月 9 日	富士リハビリテーション専門学校卒業式（梶原副会長）
平成 28 年 3 月 12 日	静岡医療科学専門学校卒業式
平成 28 年 3 月 12 日	自見はなこ（自民党）を囲む会
平成 28 年 3 月 12 日	静岡県医師会（鈴木勝彦先生）旭日小綬章受章祝賀会

平成 28 年 3 月 14 日	浜松大学卒業式
平成 28 年 3 月 19 日	三士会会長会議，静岡リハビリテーション懇話会役員会
平成 28 年 3 月 21 日	三協会合同都道府県会長会議
平成 28 年 3 月 26 日	平成 27 年度 第 7 回 静岡県作業療法士会 理事会

平成 27 年度 各部事業報告

【渉外部】

1. 日本作業療法士協会 47 都道府県委員会，三士会都道府県会長合同会議への出席
2. 静岡県医師会主催「国民の医療を守る静岡決起大会」出席（役員 2 名出席）
3. 静岡リハビリテーション懇話会・役員総会への出席（9 月，3 月）
4. 各種関連団体の学会・公開講座等への後援
5. 行政機関への訪問
6. 自治体事業等への委員派遣
 - ・静岡市健康福祉審議会 委員
 - ・静岡県健康福祉推進ネットワーク会議 委員
 - ・静岡市あんしん住まい助成相談 委員
 - ・袋井市障害者計画推進協議会 委員
 - ・静岡市認知症初期集中支援チーム検討委員会 委員
 - ・富士リハビリテーション専門学校作業療法学科教育課程編成委員会 委員
 - ・各市 障害者程度区分認定審査会 委員（静岡市，浜松市，島田市，沼津市）
 - ・各市 介護保険認定審査会 委員
（静岡市，浜松市，三島市，富士市，伊東市，伊豆市，伊豆の国市）
7. 自治体，関連団体への講師派遣
 - ・静岡県介護支援専門員協会・介護支援専門員研修会 講師
 - ・静岡県立掛川特別支援学校 校内研修会 講師
 - ・静岡県立袋井特別支援学校 校内研修会 講師
 - ・静岡県健康福祉部 介護予防ケアマネジメント指導者向け研修 講師
 - ・静岡市民間教育力活用事業「スペシャリスト」 講師
 - ・静岡県立清流館高校 福祉講演会 講師
 - ・伊東市薬剤師会 生涯学習研修会「リハビリテーション職種の理解と活動の実績」 講師
8. その他，渉外交流活動（県内養成校の入学式，卒業式出席など）

【学術部】

1. 第 1 回学術部研修会
 - 開催日：平成 27 年 8 月 23 日（日）
 - 会 場：富士リハビリテーション専門学校
 - 参加者：31 名
 - 内 容：特別支援教育と作業療法
 - 講 師：小林 暉長 氏（富士市特別支援学校教諭 作業療法士）

2. 第2回学術部研修会

開催日：平成27年11月1日（日）

会場：静岡医療科学専門学校

参加者：62名

内容：作業に焦点を当てた介入—理論・実技を交えて—

講師：齊藤 佑樹 氏（学校法人こおりやま東都学園郡山健康科学専門学校）

3. 第3回学術部研修会

開催日：平成28年2月14日（日）

会場：JR静岡駅パルシェ

参加者：29名

内容：認知症の作業療法—老健OTに求められる役割と実践報告—

講師：上田 章弘 氏（介護老人保健施設恵泉）

4. MTDLP 研修会

1) AB コース研修会

内容：MTDLP 概論，演習，日本作業療法士協会事例報告登録システムへの入力方法などの学習

①開催日：平成27年7月4日（土）

会場：グリーンヒルズ藤枝

参加者：17名

講師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

②開催日：平成27年7月12日（日）

会場：浜松市リハビリテーション病院

参加者：33名

講師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

③開催日：平成27年7月26日（日）

会場：富士リハビリテーション専門学校

参加者：73名

講師：高杉 雄太 氏（介護老人保健施設菜の花の丘）

④開催日：平成27年11月29日（日）

会場：静岡県総合健康センター

参加者：22名

講師：高杉 雄太 氏（介護老人保健施設菜の花の丘）

⑤開催日：平成27年12月5日（土）

会場：静岡医療科学専門学校

参加者：27名

講師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

⑥開催日：平成27年12月20日（日）

会場：藤枝市立総合病院

参加者：103名

講師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

2) Cコース

内容：事例報告を通して、日本作業療法士協会認定のMTDLP熟練者/推進リーダーの取得をサポートする。

①開催日：平成27年9月27日（日）

会 場：浜松医科大学附属病院

参加者：7名

講 師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

②開催日：平成27年10月4日（日）

会 場：グリーンヒルズ藤枝

参加者：15名

講 師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

③開催日：平成28年2月21日（日）

会 場：富士いきいき病院

参加者：10名

講 師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

高杉 雄太 氏（介護老人保健施設菜の花の丘）

④開催日：平成28年2月28日（日）

会 場：静岡市立清水病院

参加者：8名

講 師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

高杉 雄太 氏（介護老人保健施設菜の花の丘）

3) 基礎研修会（補充研修）

開催日：平成28年3月19日（土）

会 場：焼津市立総合病院

参加者：88名

内 容：基礎研修1日コース 概論＋演習＋事例登録方法の説明

基礎研修（補充）午後コース 演習＋事例登録方法の説明

講 師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

高杉 雄太 氏（介護老人保健施設菜の花の丘）

5. 学術部会

開催日：平成28年2月14日（日）

会 場：静岡パルシェ

出席者：担当理事，部長，事務会計，各地区責任者，各地区部員

内 容：①研修会について ②MTDLP研修会について ③学術部内委員会からの報告

④来年度の活動について（組織，活動方針について）

6. 学術部代表者会議

開催日：平成28年1月25日（月）

会 場：静岡県作業療法士会事務局

出席者：担当理事，部長，副部長，MTDLP委員代表

内 容：来年度のMTDLP委員の活動について

7. 県士会 SIG

1) 静岡県精神科作業療法研究会

①第1回研修会

開催日：平成27年7月25日（土）

会場：神経科浜松病院

参加者：36名

内容：袋小路から抜け出す突破口を探せ!!～アプローチが難しい事例・環境に対して～

講師：菅沼 映里 氏（訪問看護ステーション不動平）

②第2回研修会

開催日：平成27年10月24日（土）

会場：溝口病院

参加者：38名

内容：キーワードは考え方のコツ！～今から使える問題解決技法～

講師：岡庭 隆門 氏（静岡県立こころの医療センター）

③第3回研修会

開催日：平成28年2月20日（土）・21日（日）

会場：伊豆伊東旅館 山喜旅館

参加者：25名

内容：地域移行支援

講師：明石 幸子 氏（神経科浜松病院）

川口 恭子 氏（大富士病院）

2) 静岡小児リハビリテーション勉強会

①勉強会

開催日：平成27年6月13日（土）・14日（日）

会場：静岡県立こども病院

参加者：13日のみ7名，14日のみ9名，両日36名

内容：ペアレント・トレーニング（応用行動分析療法）

認知作業トレーニング・認知機能強化トレーニング

講師：石附 智奈美 氏（広島大学）

②勉強会

開催日：平成27年7月4日（土）・5日（日）

会場：NTT 東日本伊豆病院

参加者：4日のみ7名，5日のみ2名，両日33名

内容：ハンドリング

講師：黒澤 淳二 氏（大阪発達総合療育センター）

③勉強会

開催日：平成 28 年 1 月 24 日（日）

会 場：浜松市発達医療総合福祉センター

参加者：26 名

内 容：発達領域への人間作業モデル活用について

講 師：野藤 弘幸 氏（常葉大学浜松キャンパス）

3) OT しずおか高次脳機能障害勉強会

①第 14 回勉強会

開催日：平成 27 年 8 月 9 日（日）

会 場：浜松市リハビリテーション病院

参加者：41 名

内 容：「失語症について，作業療法に必要な基礎知識」

講 師：丸井 美奈 氏（浜松市リハビリテーション病院 言語聴覚士）

②第 15 回勉強会

開催日：平成 27 年 9 月 20 日（日）

会 場：静岡県総合研修所 もくせい会館

参加者：81 名

内 容：「脳画像と高次脳機能障害—OT に必要な基礎知識と臨床応用—」

講 師：早川 裕子 氏（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター）

③第 16 回勉強会

開催日：平成 28 年 3 月 6 日（日）

会 場：浜松市リハビリテーション病院

参加者：37 名

内 容：「広げよう支援の輪」～退院後の暮らしを理解し，地域生活支援につなげるために～

講 師：片桐 伯真 氏（聖隷三方原病院）

8. 第 28 回静岡県作業療法学会

開催日：平成 27 年 6 月 6 日（土）・7 日（日）

会 場：静岡市清水文化会館 マリナート，静岡市東部勤労者福祉センター 清水テルサ

学会長：大石 裕也 氏（静岡リハビリテーション病院）

テーマ：「い文化交流」～今の自分から一歩を踏み出そう！～

参加者：OT520 名，他職種 10 名，学生 50 名

1) 6 月 6 日（土）

①コミュニティセッション

②基調講演：「円滑なコミュニケーションを支える神経機構とその疾患」

講 師：乾 敏郎 氏（京都大学大学院）

③シンポジウム

④中堅応援セッション

⑤コラボセッション

⑥機器展示

2) 6月7日(日)

- ①一般演題発表(口述発表・ポスター発表・機器関連演題発表)
- ②トピックスセッション(生活行為向上マネジメント・リハビリ・就労支援・在宅支援)
- ③公開講座 : 「最後まで日一杯生きる」
講師 : 萬田 緑平 氏(緩和ケア診療所いっぽ)

9. 県士会SIG(Special Interested Group)の助成

- 1) 助成金の申請があった3団体の審査, 認定を行った.
 - ①静岡県精神科作業療法研究会
 - ②静岡小児リハビリテーション勉強会
 - ③OTしずおか高次脳機能障害勉強会

【教育部】

1. 現職者研修

1) 第1回現職者共通研修(新人オリエンテーション)

開催日:平成27年4月26日(日)

会場:静岡県産業経済会館

参加者:126名

テーマ①:「作業療法生涯教育概論」

講師:秋山 恭延 氏(JA静岡厚生連遠州病院) 田中 保之 氏(清水駿府病院)

テーマ②:「作業療法における協業・後輩育成」

講師:渡邊 信介 氏(介護老人保健施設鶴舞乃城)

テーマ③:「実践のための作業療法研究」

講師:村岡 健史 氏(常葉大学浜松キャンパス)

2) 現職者選択研修(老年期障害領域)

開催日:平成27年9月6日(日)

会場:沼津市立図書館

参加者:109名

テーマ①:「老年期障害作業療法の基礎知識」

講師:村田 雄二 氏(特定非営利活動法人 静岡県介護支援専門員協会)

テーマ②:「老年期障害の治療的枠組み」

講師:神藤 理美子 氏(介護老人保健施設あすなろ)

テーマ③:「地域生活を支援する 生活行為向上マネジメント」

講師:尾崎 勝彦 氏(市立御前崎総合病院)

テーマ④:「老年期の作業療法実践 トピックス」

講師:岩井 幸治 氏(町なか作業療法室伊豆)

3) 第2回現職者共通研修

開催日：平成28年2月7日（日）

会場：浜松市地域情報センター

参加者：108名

テーマ①：「作業療法の可能性」

講師：遠藤 浩之 氏（常葉大学浜松キャンパス）

テーマ②：「保健・医療・福祉と地域支援」

講師：河本 のぞみ 氏（訪問看護ステーション住吉）

テーマ③：「日本と世界の作業療法の動向」

講師：渡邊 雅行 氏（常葉大学浜松キャンパス）

テーマ④：「職業倫理」

講師：秋山 恭延 氏（JA 静岡厚生連遠州病院）

2. 事例報告会

1) 東部地区

開催日：平成27年10月18日（日）

会場：沼津市立図書館

参加者：46名

【第1部】「事例報告と事例研究」

講師：金子 智治 氏（JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院）

【第2部】「事例検討」「事例報告」

演題①：ニーズの再獲得困難による精神的な落ち込み後、自尊心を再獲得した1事例

小見 彩乃 氏（農協共済中伊豆リハビリテーションセンター）

演題②：「お兄さんのお手伝いがしたい」家族への思いから互助関係を目指した1事例

－自発性への好連鎖－

林 彩菜 氏（独立行政法人国立病院機構静岡医療センター）

演題③：畑作業に着目して介入した事例－認知症利用者とその家族支援について学んだこと－

横山 美紀 氏（NTT 東日本伊豆病院）

演題④：言葉による意志疎通が困難な事例に意志質問紙（VQ）を使用した介入

安達 理沙 氏（農協共済中伊豆リハビリテーションセンター）

演題⑤：デイケアプログラムにてリーダーシップを発揮することができた統合失調症の一症例

－ナラティブと人間作業モデルを用いて－

井上 和 氏（ふれあい沼津ホスピタル）

【第3部】

演題⑥：退院への意欲低下がみられた対象者に対して、意欲向上を目的とした介入を行った事例

－調理訓練を通して－

芹澤 利浩 氏（長岡リハビリテーション病院）

演題⑦：調理監視レベルから目標を見直すきっかけとなった症例

石井 智子 氏（JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院）

演題⑧：頸髄症を呈し著しく生活能力が低下した事例の出来る動作の獲得に向けて」
—食事動作へのアプローチを通して— 鈴木 辰弥 氏（富士いきいき病院）

演題⑨：把握反射を呈した一症例—整容動作獲得に向けての介入—
関 淳子 氏（国際医療福祉大学熱海病院）

演題⑩：自助具の検討により重度認知症患者が食事動作を獲得した一症例
鈴木 美咲 氏（国際医療福祉大学熱海病院）

演題⑪：人工膝関節置換術後の関節リウマチ症例における歩行分析と関節保護
勝又 沙那恵 氏（JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院）

【第4部】

演題⑫：右片麻痺の症例に対する余暇活動の導入—なじみのある作業を通して—
木島 将悟 氏（伊東市民病院）

演題⑬：脳卒中後抑うつに対する支持的アプローチ —麻痺側の ADL 参加が自己効力感を高める—
奥田 舞 氏（順天堂大学医学部附属静岡病院）

演題⑭：補助手獲得に向けて麻痺側手の段階的な使用を促し使用頻度が拡大した症例
角脇 幹史 氏（JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院）

演題⑮：転倒により頭部外傷となった後期高齢者の居場所再獲得をめざした症例
明地 望 氏（JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院）

2) 中部地区

①開催日：平成 26 年 6 月 13（土）

会 場：静岡県男女共同参画センター あざれあ

【第1部】「事例検討」「事例報告」

参加者：23 名

演題①：放課後等デイサービスでの関わり—問題行動における計画的無視の試み—
山本 莉奈 氏（NPO法人スリーアール静岡）

演題②：回復期における認知症を呈した症例との関わり方
～動作定着による成功体験入力による精神的变化に着目して～
山本 純子 氏（静清リハビリテーション病院）

【第2部】「事例報告と事例研究」

参加者：23 名

講 師：田中 保之 氏（清水駿府病院）

②開催日：平成 27 年 9 月 12 日（土）

会 場：静岡済生会病院

参加者：13 名

内 容：「事例検討」「事例報告」

演題①：手関節複合損傷後、長期固定を余儀なくされた一例～生活指導の大切さ～
中川 貴博 氏（静岡済生会病院）

演題②：右前頭葉頭頂葉皮質下出血を呈した症例に対するADL動作に介入した一考察
～回復期におけるトイレ動作練習の意義について～
河合 香奈 氏（静清リハビリテーション病院）

演題③：回復期におけるゴール設定のあり方
—入浴動作獲得に向けたMTDLP使用から見えてきたもの—
川崎 瑞穂 氏（静岡リハビリテーション病院）

3) 西部地区

①開催日：平成 27 年 5 月 27 日（水）

会 場：聖隷クリストファー大学

参加者：41 名

内 容：「事例報告と事例研究」

講 師：村岡 健史 氏（常葉大学浜松キャンパス）

②開催日：平成 27 年 7 月 22 日（水）

会 場：静岡医療科学専門学校

参加者：43 名

内 容：「事例検討」「事例報告」

演題①：注意障害に加え多彩な高次脳機能障害により ADL の手順定着に難渋した症例
—更衣動作を通しての関わり— 小楠 知広 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題②：トイレ自立に向けた病棟との関わり—病棟 FIM 検討会を通じて—
松浦 亜依 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題③：高次脳機能障害を有する人に仕事内容と類似した作業を用いて現実検討した事例
浅井 菜美 氏（市立御前崎総合病院）

演題④：生活行為向上マネジメントを活用したことで、やりたい作業と ADL 獲得に至った事例
中山 知草 氏（市立御前崎総合病院）

演題⑤：その人らしい生活が退院後も継続できた症例—症例によりそうということ—
木下 由貴 氏（すずかけヘルスケアホスピタル）

演題⑥：主婦としての役割再獲得を目指した症例—夫婦で協力し合い豊かな生活を—
近藤 芽光 氏（すずかけヘルスケアホスピタル）

③開催日：平成 27 年 10 月 28 日（水）

会 場：浜松市リハビリテーション病院

参加者：38 名

内 容：「事例検討」「事例報告」

演題①：自宅での安全な生活を目指した関わり—日中独居に向けた総合的支援の必要性—
黒瀬 真由 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題②：脳梗塞により重度右片麻痺・失語症を呈した症例—『出来ない』から『出来る』への
変化により主体的な作業参加が可能となった例—
杉山 千香子 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題③：頸髄損傷者への自立支援—食事動作とリモコン操作から見えてきた作業の意味—
橋本 実紗 氏（市立御前崎総合病院）

演題④：不全頸髄損傷患者に対する作業療法介入—家族と食卓を囲むことを目指して—
栗田 めい 氏（市立御前崎総合病院）

④開催日：平成 28 年 2 月 24 日（水）

会 場：すずかけヘルスケアホスピタル

参加者：30 名

内 容：「事例検討」「事例報告」

演題①：高次脳機能障害を呈し、調理自立を目指した事例からの経験

—在宅生活状況からの気付き— 杉山 奈々美 氏（浜松北病院）

演題②：浴室での直接的な訓練と環境整備により入浴動作に改善がみられた一事例

梅津 牧子 氏（浜松北病院）

演題③：急性期における自己形成の実現

菅田 糧矢 氏（浜松赤十字病院）

演題④：復職を見据え、在宅を目指す高次脳機能障害者に対する作業療法

—適応に向けた回復期リハの関わり—

垂下 直樹 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題⑤：前腕の回旋運動が不十分だった為に食事獲得に至らなかった高位不全頸髄損傷例

神村 明伯 氏（浜松市リハビリテーション病院）

3. 静岡リハビリテーション懇話会

1) 第 54 回

・開催日：平成 27 年 9 月 26 日（土）

・会 場：静岡県総合研修所 もくせい会館

・参加者：OT33 名（OT 演題発表者：7 名）

2) 第 55 回

・開催日：平成 28 年 3 月 19 日（土）

・会 場：アクトシティ浜松 コングレスセンター

・参加者：OT38 名（OT 演題発表者：11 名）

※ 参加者、演題発表者に対して基礎研修ポイントの押印を実施予定

4. 教育部会

開催日：平成 28 年 2 月 27 日（土）

会 場：静岡県作業療法士会 事務局

出席者：13 名

内 容：生涯教育制度について、平成 27 年度事業実績まとめ及び平成 28 年度事業計画他

5. 日本作業療法士協会 生涯教育制度推進委員会

1) 第 1 回

開催日：平成 27 年 6 月 20 日（土）

会 場：三宮コンベンションセンター

内 容：①平成 27 年度生涯教育委員会活動について ②生涯教育制度推進担当者の役割について

③基礎研修班活動報告：現職者共通研修アンケートについて、その他

④認定作業療法士制度班報告 ⑤専門作業療法士制度班報告

⑥受講登録システムについて ⑦生活行為向上マネジメントと生涯教育制度の関連について

2) 第2回

開催日：平成 27 年 10 月 3 日（土）・4 日（日）

会 場：東京文具共和会館

内 容：平成 27 年度生涯教育制度の現状と生涯教育委員会事業の進捗状況報告

生涯教育委員会各班活動報告

①基礎研修班 ②認定作業療法士制度班 ③専門作業療法士制度班

④生涯教育受講登録システム ⑤生涯教育制度と MTDLP 研修の関連について

⑥平成 27・28 年度現職者選択研修開催調整 ⑦生涯教育制度運用に関する報告及び討議

6. 生涯手帳基礎研修ポイントの押印手続き等

- 1) 県士会主催，共催の研修会および学会にて対応
- 2) 生涯教育制度に関する広報およびその対応
- 3) メール，電話等での問い合わせに対応
- 4) 日本作業療法士協会「生涯教育受講登録システム」の試験運用

【広報部】

1. 広報活動

- 1) 広報誌（OT しずおか）No. 117～No. 120 号の編集・発送
- 2) 第 28 回静岡県作業療法学会連動企画
静岡県作業療法士会イメージキャラクター名決定
- 3) 新規広報媒体の検討
- 4) 東海北陸学会への広報部活動報告展示の実施
- 5) 新人オリエンテーションで新入会員に名刺を配布

2. ホームページの管理・運営

- 1) 県士会各部・県内・外の研修会情報の発信
- 2) システムの管理・運営
- 3) 「ホームページ会員」登録制度の宣伝と管理

3. 広報部会の開催

- 1) 全体部会 2 回，担当者部会随時

4. その他

- 1) 印刷費，郵送費，ホームページ関係費用の見直しを実施

【財務部】

1. 会費・県士会運営費の管理

- ・各部の出納帳の確認と会計ソフト入力
- ・県士会内での会計管理強化

2. 財務諸表作成業務

27 年度決算／28 年度予算の報告 [収支決算書，収支予算書，貸借対照表，財産目録，正味財産計算書]

3. 会計担当者会議の開催

【事業部】

1. 高校生施設見学

開催日：平成 27 年 7 月 27 日（月）～8 月 8 日（土）

会 場：県内各施設にて実施

参加者：30 名

2. 一般市民作業療法見学

会 場：市立御前崎総合病院・静岡リハビリテーション病院

参加者：2 名

3. 第 11 回公開講座

開催日：平成 28 年 1 月 16 日（土）

会 場：中東遠総合医療センター

参加者：108 名

テーマ：予防しまい 認知症

講 師：若井 正一 氏（中東遠総合医療センター副院長）

4. チャレンジ事業

内 容：作業療法の啓発・作業療法普及・作業療法を通じて市民支援を目的とした活動に対して補助金を支援する。

平成 27 年 10 月 4 日に精神障害者対象に実施されるフットサル全国大会への補助を決定。

5. 小・中・高出前授業

開催日：平成 28 年 2 月 18 日（木）

会 場：清流館高校

参加者：40 名

内 容：作業療法の職業説明

6. 作業療法啓発事業

①第 36 回静岡ふれあい広場

開催日：平成 27 年 9 月 6 日（日）

会 場：青葉シンボルロード

参加者：自助具体験 10 名 軽度認知症チェック 20 名 作業体験 70 名

②浜北ふれあい広場

開催日：平成 27 年 11 月 8 日（日）

会 場：浜北グリーンアリーナ

参加者：100 名

内 容：プラ板作成，作業療法紹介

③認知症講座

開催日：平成 27 年 10 月 24 日（土）

会 場：函南町健康福祉センター

参加者：20 名

講 師：中村 毎途 氏（富士リハビリテーション専門学校）

7. 作業療法体験

開催日：平成 27 年 11 月 8 日（日）

会 場：イオンタウン富士南

参加者：348 名

内 容：松ぼっくりツリー，自助具展示，グリップ箸作り，作業療法紹介

8. 当事者・家族会支援事業

内 容：家族会の団体に作業療法講師派遣のチラシ案内を作成し郵送

9. 事業部会

①開催日：平成 27 年 6 月 7 日（日）

会 場：静岡市東部勤労者福祉センター 清水テルサ

②開催日：平成 28 年 3 月 16 日（水）

会 場：聖隷クリストファー大学

10. 事業部事務業

内 容：事業部の活動に関して郵送や事務手続きを実施

【福利部】

1. 作業療法士の教育向上

1) 第 4 回静岡 OT リーダー育成研修会・第 4 回東海北陸リーダー養成研修会 in 静岡共同開催

開催日：平成 27 年 11 月 7 日（土）・8 日（日）

会 場：伊豆長岡 おおとり荘

参加者：70 名

内 容：11 月 7 日

①講演「OT 協会の現状と今後の課題，県士会に望むこと」

中村 春基 氏（日本作業療法士協会会長）

②東海北陸 7 県より各県の現状と課題の報告

③グループディスカッション

④ナイトセミナー

11 月 8 日

①グループ発表

②講義「組織における質マネジメント リーダーシップとイノベーション」

大石 裕也 氏（静岡リハビリテーション病院）

2. 会員の共益に関する事業

1) 第 28 回静岡県作業療法学会参画

①懇親会支援

②子育て世代支援企画の共同開催

2) 各地区新人歓迎会支援

3) 子育て支援世代へのアンケート実施（調査部と協働）

3. 法人としての士会機能の充実を図る事業

1) 部員体制の強化, 部会の開催

- ①部員各役割の明確化
- ②各地区代表としての業務検討・実施

【制度対策部】

1. 日本作業療法士協会制度対策部との連携（情報収集, 問い合わせへの対応）
2. 医療保険・介護保険・障害福祉関連情報発信（ホームページ）
3. 診療報酬・介護報酬・障害福祉改定関連情報発信（連絡網, ホームページ）
4. 会員からの問い合わせ（保険請求, 施設基準等）への対応
5. 地域包括ケアシステム構築に向けた各検討への対応
 - 1) 調査部と連携し, 会員の地域活動等実態把握
 - 2) 地域活動推進部と連携し, 各市町村別地域活動等推薦者の把握
 - 3) 上記資料を基に三士会連携による行政との情報交換等
6. 制度対策部組織編成検討

【調査部】

1. 第28回静岡県作業療法学会 参加者アンケート 実施
2. 学術部アンケート調査 補助
3. 子育て世代に対するアンケート調査 実施

【都道府県作業療法士会連絡協議会】

1. 日本作業療法士協会に対する要望・意見書作成のための県士会意見集約及び47委員会との機能整理の検討。
→平成28年度総会をもって都道府県連絡協議会は発展的解消となる。
東海北陸支部の活動については継続の方向で検討されている。
2. 平成27年度都道府県連絡協議会総会への出席（平成27年5月31日 秋山会長）
3. 第13回協会・都道府県士会合同研修会（47委員会研修会）の出席
（7月26日・27日秋山会長 岩井事務局長）
4. 第15回東海北陸（岐阜市）作業療法学会時に支部代表者会議へ出席
開催日：平成27年11月28日（土）・29日（日）
会 場：じゅうろくプラザ
5. 東海北陸リーダー養成研修会当県開催（福利部共催）及び参加者調整
開催日：平成27年11月7日（土）・8日（日）
会 場：伊豆長岡 おおとり壮
派遣者：秋山 尚也 氏（浜松市リハビリテーション病院），尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院），
伊海 友雪 氏（沼津リハビリテーション病院），辻 光子 氏（JA静岡厚生連遠州病院），
杉山 康史 氏（城西神経内科クリニック）

【地域活動推進部】

1. 地域活動推進部事業の県士会活動全体を考慮しての見直し実施
2. 地区勉強会・タウンミーティング・地区会議・懇親会等の開催
3. 地区連絡網の管理
4. 研修会の開催（平成 27 年度静岡県作業療法士会 地域活動推進部 第 1 回市町代表者研修会）
開催日：平成 28 年 1 月 31 日（日）
会 場：静岡労政会館
参加者：計 35 名（市町代表者 27 名，理事 8 名）
内 容：特別講演①「作業療法士の地域活動への未来予想図」
講 師：中村 春基 氏（日本作業療法士協会会長）
講 演②「地域活動推進部の機能と活動方針」
講 師：岩井 幸治 氏（静岡県作業療法士会 事務局長）
グループワーク「OT 主導での地域活動について」

【法人化推進委員会】

1. 公益社団法人格取得のための申請書類の作成および申請
2. 公益社団法人格取得
3. 他団体との申請に関する情報交換

【災害対策委員会】

1. 第 4 回静岡災害リハビリテーション研修会
主 催：一般社団法人静岡県作業療法士会，一般社団法人静岡県理学療法士会，静岡県言語聴覚士会
開催日：平成 27 年 12 月 5 日（土）
会 場：静岡県男女共同参画センター あざれあ
参加者：37 名（OT18 名・PT8 名・ST8 名・一般 3 名）
テーマ：「災害時のよりよい連携を目指してー災害時のこころの応急処置ー」
内 容：特別講演「災害時のこころの応急処置（サイコロジカルファーストエイド）」
講 師：清水 達也 氏（メンタルヘルス法務主任者）
特別企画「災害シミュレーション」
2. 第 2 回静岡災害リハミーティング
主 催：一般社団法人静岡県作業療法士会，一般社団法人静岡県理学療法士会，静岡県言語聴覚士会
開催日：平成 27 年 11 月 21 日（日）
会 場：静岡県産業経済会館
参加者：25 名（OT6 名・PT7 名・ST12 名）
内 容：災害時のリハビリテーション
講 師：三浦 和 氏（国際医療福祉大学小田原保健医療学部 理学療法士）
3. 緊急時の会員対応（災害時緊急連絡網システムの運用）：登録者数 276 名（平成 28 年 3 月 31 日現在）

【訪問リハビリテーション連絡委員会】

1. 第6回訪問リハビリテーション地域リーダー会議出席

2. 静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

1) 第1回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

開催日：平成27年6月13日（土）

会 場：聖稜リハビリテーション病院

出席者：各士会訪問リハビリテーション連絡会委員

内 容：①役員紹介および名簿作成について

②平成27年度静岡県訪問リハビリテーション連絡会の活動内容の確認

③第6回訪問リハビリテーション地域リーダー会議の報告

④平成27年度の担当士会と会計業務について

⑤今年度の活動スケジュール、実務者研修会入門編について

2) 第2回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

開催日：平成27年7月26日（日）

会 場：聖稜リハビリテーション病院

出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員

内 容：①今年度の連絡委員会での役割分担

②第6回訪問リハビリテーション実務者研修会入門編、進捗状況確認

③第6回訪問リハビリテーション実務者研修会入門編、各講義内容の確認

④広報・募集（時期について）、役割分担について

⑤応用編開催について

3) 第3回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

開催日：平成27年9月6日（日）

会 場：聖稜リハビリテーション病院

出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員

内 容：①第6回訪問リハビリテーション実務者研修会入門編、進捗状況確認

②第6回訪問リハビリテーション実務者研修会入門編、各講義内容・担当者の確認

③広報・募集期間について

④訪問リハ財団から依頼されている事例報告について

4) 第4回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

開催日：平成27年10月10日（日）

会 場：聖稜リハビリテーション病院

出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員

内 容：①第6回訪問リハビリテーション実務者研修会入門編、各講義内容・担当者の確認

②募集期間について

③申し込み方法について

④他職種の募集について

5) 第5回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

開催日：平成27年11月22日（日）

会 場：聖稜リハビリテーション病院

出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員

内 容：①第6回訪問リハビリテーション実務者研修会入門編，各講義内容・担当者の確認
②申し込み受け付け状況の確認
③応用編の内容，開催時期について

6) 第6回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

開催日：平成28年1月17日（日）

会 場：ケアル訪問看護リハビリステーション

出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員

内 容：①第3回訪問リハビリテーション実務者研修会応用編，各講義内容・担当者の確認
②第3回訪問リハビリテーション実務者研修会応用編，進捗状況確認
③募集期間について
④訪問リハ財団から依頼されている事例報告について

3. 静岡県訪問リハビリテーション実務者研修会

1) 入門編

開催日：平成27年12月12日（土）・13日（日）

会 場：中央調理製菓専門学校静岡校

参加者：1日目52名 2日目55名

両日の合計（PT：38名，OT：15名，ST：4名）※1日目の参加者を含む

対象者：各士会の会員であれば経験，未経験は不問

内 容：12月12日（土）

①開講式

②「特別講座「在宅訪問栄養食事指導と多職種連携」120分

講 師：中村 育子 氏（福岡クリニック在宅部栄養課 訪問管理栄養士）

③ワークショップ「活動・参加アプローチの事例検証」170分

講 師：静岡県訪問リハビリテーション連絡会

12月13日（日）

①トピックス講座Ⅰ「介護保険制度改定の概論」100分

講 師：菊池 和幸 氏（静岡県理学療法士会 理事）

②トピックス講座Ⅱ「活動・参加につなげる生活期リハ」220分

講 師：吉良 健司 氏（在宅りはびり研究所 代表 理学療法士）

③閉会式10分

2) 応用編

開催日：平成 28 年 2 月 14 日（土）

会 場：静岡県産業経済会館

対 象：一般社団法人 静岡県理学療法士会会員
一般社団法人 静岡県作業療法士会会員
静岡県言語聴覚士会会員

参加者：36 名（PT：27 名，OT：9 名，ST：0 名，Dr：1 名）

内 容：①開講式（10 分）

②特別講演「地域でいきいきと生きる～リハビリの心と力～」（90 分）

講 師：稲川 利光 氏（NTT 東日本関東病院）

③事例検討「活動と参加」に焦点をあてた 2 事例について検討ワークショップ「事例検討」
(110 分)

④事例提供：小林 大記 氏（聖稜リハビリテーション病院 理学療法士）

不破本 純子 氏（ケアル訪問看護リハビリステーション 言語聴覚士）

⑤閉会式 10 分

【表彰委員会】

1. 平成 27 年度県士会表彰の実施

平成 27 年 6 月 6 日（土）第 28 回静岡県作業療法学会懇親会にて対象者の表彰を実施

遠藤 浩之 氏（常葉大学浜松キャンパス），新宮 尚人 氏（聖隷クリストファー大学），

山田 英徳 氏（常葉大学浜松キャンパス）

2. 日本作業療法士協会・各団体からの表彰対象者の選考および推薦

本年度は該当者なし

【事務局】

1. 総会の運営

1) 総会議案集の作成・発送

2) 第 28 回静岡県作業療法学会にて総会の実施

2. 会員管理業務

1) 会費請求・会員管理システム運営・会員証明シールの発行

2) 会費督促状の発送

3. 県士会窓口業務

1) 対外的な窓口・公文書への対応

2) 会員からの問い合わせ対応等

4. 事務局の維持管理

1) 事務所及び備品の管理運営

2) 県士会の維持管理

5. 理事会などの運営